L5178Y TK+/- □ローン (3.7.2C)

305485

概要

□明

L5178Y TK+/– □ローン3.7.2C細胞株は、特にマウスリンパ腫チミジンキナーゼ（TK）遺伝子変異アッセイ（MLA）において、in vitro遺伝毒性試験に広く用いられるマウスリンパ腫モデルである。この□ローンは、DBA-2マウスにおいてメチルコラントレンによって誘導された胸腺リンパ腫から樹立された親株L5178Y細胞株に由来する。 3.7.2Cサブ□ローンは、TK遺伝子座においてヘテロ接合体（TK+/–）となるよう特異的に開発され、ヘテロ接合性喪失イベントを通じて TK–/–変異体の選択を可能にしている。
L5178Y TK+/– 3.7.2C 細胞は、その迅速な集団倍加時間（約 8~11 時間）と 40 の安定したモード染色体数によって特徴づけられます。これらの細胞は、ロバートソン融合および特定の転座を含む複雑な核型を示します。 これらの細胞では p53 遺伝子が変異しており、一方の対立遺伝子はエ □ソン 4 にナンセンス変異、もう一方の対立遺伝子はエ □ソン 5 にミスセンス変異を有しており、その結果、正常な p53 機能が失われています。この遺伝的背景により、この細胞は、染色体異常誘発性および変異原性の研究に有用です。

ティッシュ	胸腺
病気	マウス胸腺リンパ腫

同義語

- L5178Y TK+/-3.7.2c
- TK+/- (clone 3.7.2C)

分類

生物	マウス
セックス	女性
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	リンパ芽球様
細胞の種類	T細胞

識別子

引用

L5178Y TK+/- □ローン (3.7.2C) (Cytion カタログ番号 305485)

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_6665

取り扱いと飼育

培地

DMEM ´ w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3 ´ w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37°C ´ 5%CO2、加湿雰囲気。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

サプリメント

培地に10%のFBSと0.1%のプルロニッ□F-68を添加する

継代培養

浮遊細胞を15 mlチューブに集め、カルシウムとマグネシウムを欠いた PBSで付着細胞を穏やかに洗浄する（T25フラスコでは3~5 ml ′ T75フラスコでは5~10 mlを使用）。アキュターゼ（T25フラスコでは1-2 ml ′ T75フラスコでは2.5 ml）を、細胞層を完全に覆うように塗布する。細胞を室温で 10分間インキュベートする。インキュベーション後、懸濁液と接着細胞の両方を合わせて遠心する。遠心後、細胞ペレットを注意深く懸濁し、細胞懸濁液を新しい培地の入った新しいフラスコに移す。

播種密度	0.1~2×10⁶細胞/mL
流体の更新	週2回
解凍後の回復	直ちに25mlの培地へ希釈する（標準：8ml）

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存液としては、解凍後の生存率を確保するために、 95%（v/v）FBS + 5%（v/v）DMSO + 0.1% プルロニッ□F-68を使用しています。あるいは、回復率を高め、凍結によるストレスを軽減するために、最適化された浸透圧保護剤および代謝安定化剤を含むCM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用しています。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

品種／亜種	DBA/2
ドナーの年齢	8ヶ月

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のために□ライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タン □への凍結サンプルの移動中または液体窒素タン □からの凍結サンプルの移動中には、フェイスマス □または安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリス □を軽減するためである。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB